

# 『きずな年賀』のご提案



平成26年00月00日

日本郵便株式会社 九州支社

宮崎営業統括本部

すべては、子供たちから…

平素より日本郵政グループをご愛顧賜り誠にありがとうございます。

今回、「年賀」という日本の文化、国民行事を通じての宮崎県民の親子の『絆』をテーマにした「**きずな年賀**」の企画をご提案いたします。

ぜひご検討をくださいますようお願いいたします。



今の現状

## 児童虐待最多7万3700件

### 厚労省 まとめ 23年連続で増加

2013年度に比べて1割増の児童虐待の件数は前年度比10・6%増の7万3765件と、23年連続で増加した。厚労省がまとめた。23年度の児童虐待の件数は、前年度比10・6%増の7万3765件と、23年連続で増加した。厚労省がまとめた。23年度の児童虐待の件数は、前年度比10・6%増の7万3765件と、23年連続で増加した。厚労省がまとめた。

年度	件数
1990	11
1991	195
1992	287
1993	365
1994	451
1995	410
1996	443
1997	560
1998	600
1999	650
2000	700
2001	750
2002	800
2003	850
2004	900
2005	950
2006	1000
2007	1050
2008	1100
2009	1150
2010	1200
2011	1250
2012	1300
2013	73765

## 警察通告も最高 全国児相

### 児童相談所の虐待対応件数

7万3765件 (速報値)

全国の児童相談所長会議が4日、東京で開かれ、23年度の児童虐待の件数は前年度比10・6%増の7万3765件と、23年連続で増加した。厚労省がまとめた。23年度の児童虐待の件数は、前年度比10・6%増の7万3765件と、23年連続で増加した。厚労省がまとめた。

## 児童虐待認知最多560件

### 県内相談所 関心高まり背景

2013年度に比べて1割増の児童虐待の件数は前年度比10・6%増の7万3765件と、23年連続で増加した。厚労省がまとめた。23年度の児童虐待の件数は、前年度比10・6%増の7万3765件と、23年連続で増加した。厚労省がまとめた。

年度	件数
1990	11
1991	195
1992	287
1993	365
1994	451
1995	410
1996	443
1997	560
1998	600
1999	650
2000	700
2001	750
2002	800
2003	850
2004	900
2005	950
2006	1000
2007	1050
2008	1100
2009	1150
2010	1200
2011	1250
2012	1300
2013	560

## 児童虐待最多 兇相 人手不足に苦慮

### 48時間内確認 負担の声

虐待対応に求められる児童相談所でも人手不足に悩んでいる。厚生労働省は虐待の通報から48時間以内での安全確認をすべきたと通知しており、この初動の負担が大きいとの声が多い。

2010年に幼児を介抱する児童相談所が初めて発生した虐待事件があった。その後も、児童相談所に配置された児童相談官の数は13年4月時点で411人。03年と比較して約1・6倍となった。

安否確認連絡を「NPO法人ワンキッズ」代表の藤原が、虐待事件の発生から48時間以内での安全確認をすべきたと通知しており、この初動の負担が大きいとの声が多い。

虐待事件の発生から48時間以内での安全確認をすべきたと通知しており、この初動の負担が大きいとの声が多い。

## 児童虐待最多 兇相 人手不足に苦慮

### 48時間内確認 負担の声

虐待対応に求められる児童相談所でも人手不足に悩んでいる。厚生労働省は虐待の通報から48時間以内での安全確認をすべきたと通知しており、この初動の負担が大きいとの声が多い。

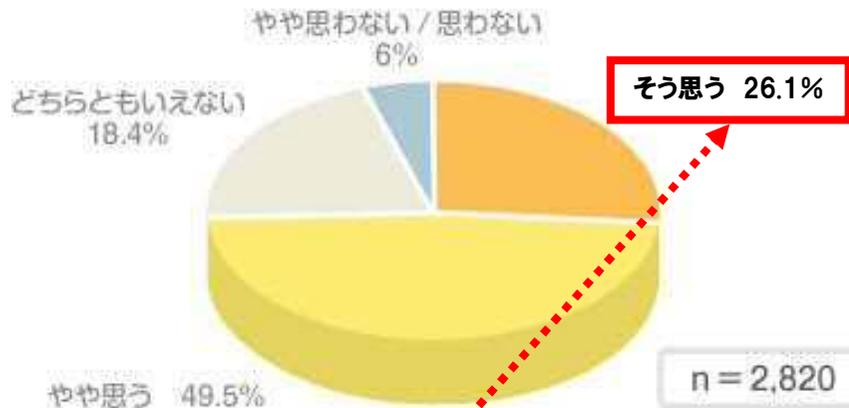
2010年に幼児を介抱する児童相談所が初めて発生した虐待事件があった。その後も、児童相談所に配置された児童相談官の数は13年4月時点で411人。03年と比較して約1・6倍となった。

安否確認連絡を「NPO法人ワンキッズ」代表の藤原が、虐待事件の発生から48時間以内での安全確認をすべきたと通知しており、この初動の負担が大きいとの声が多い。

虐待事件の発生から48時間以内での安全確認をすべきたと通知しており、この初動の負担が大きいとの声が多い。

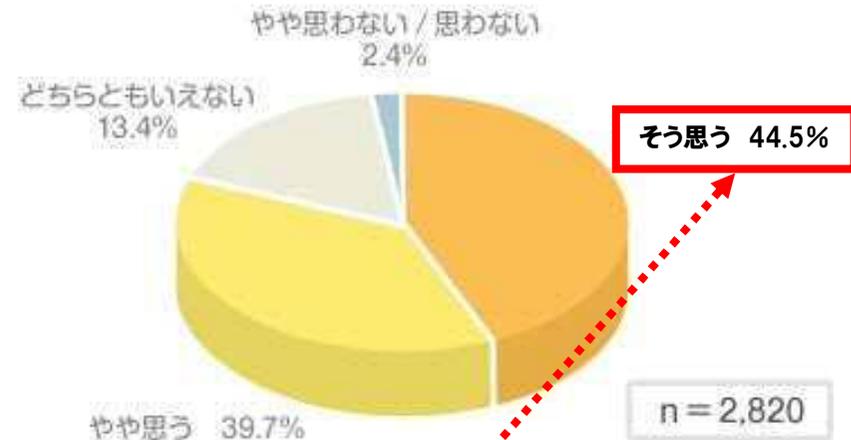
## 参考資料① 生活者の意識調査

あなたからみて家族全体で  
絆(きずな)が築けていると思いますか？



思っている人が26.1%

今後、家族全体で  
絆(きずな)が築きたいと思いますか？



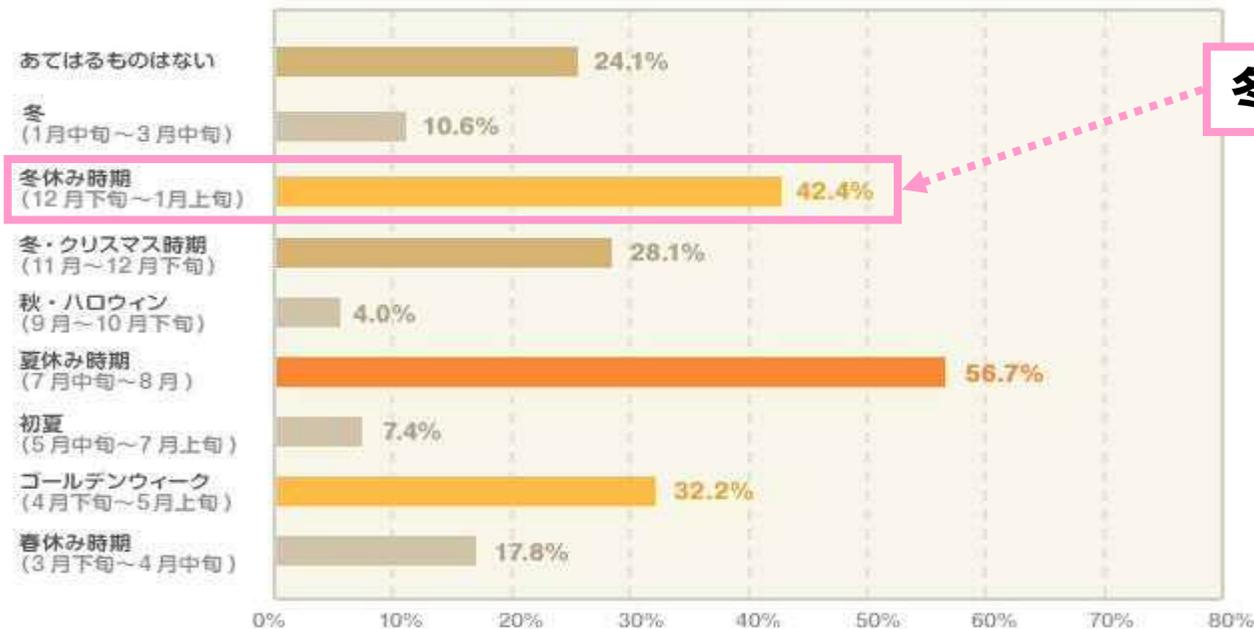
築きたいと思っている人が44.5%

きずなラボ <http://www.kizuna-lab.jp/examination/>  
家族・恋人・友人関係の「きずな」実態調査より  
1.調査期間:2009年6月  
2.調査対象:全国47都道府県の子どもを持つ既婚男女約2,820名  
3.調査方法:インターネットリサーチ

「家族間できずなが築けている」と思う割合は、全体の26.1%と3割にも満たない結果となりました。実際に、4家族中、3家族が「家族のきずなを築けていると言い切れない」と認識しているようです。一方で、「今より絆を深めたい」と思う割合は、全体の44.5%とほぼ半数近くにのぼり、多くの家族が「家族間のきずな」を希求していることが明らかになりました。

## 参考資料② 生活者の意識調査

きずなが強まるのはどの季節ですか？

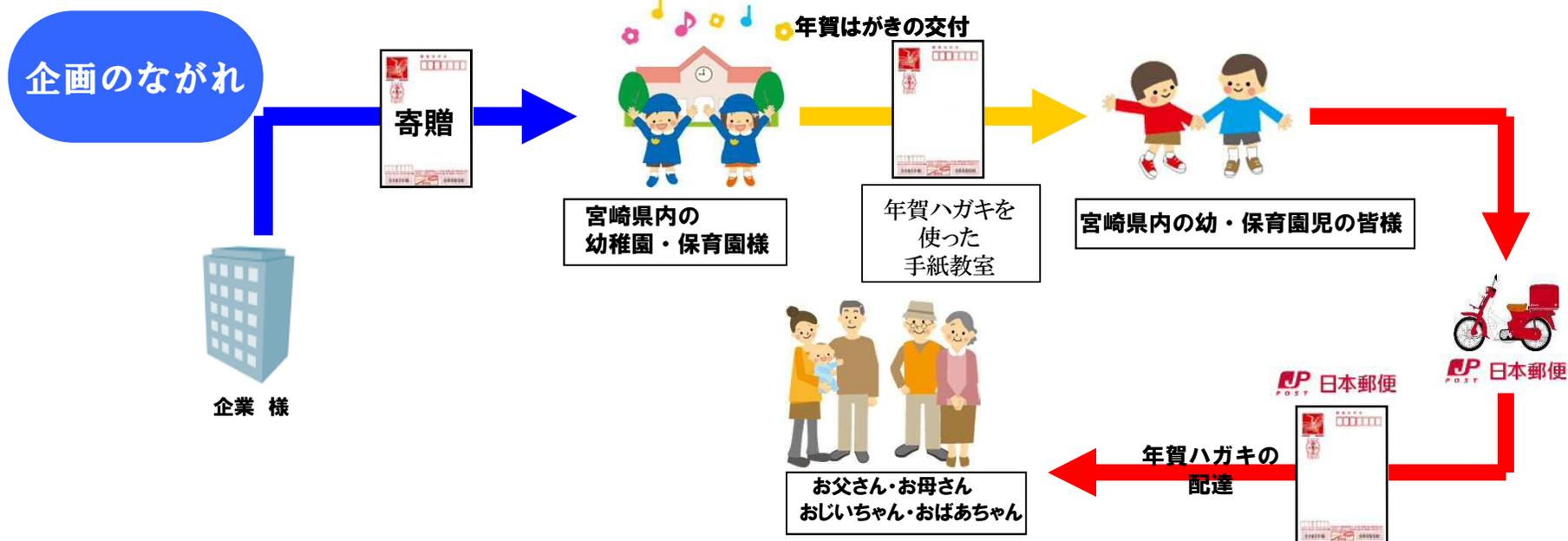


冬休み期間 42.4%

1年の中で、「家族のきずなが強まる季節」を聞いたところ、「夏」が56.7%「冬」が42.4%で、それぞれダントツとなりました。これは、長い休みの期間中での「家族旅行」、「実家への帰省」などに加え、クリスマス、正月など、特有のイベントが大きな影響を与えているのかもしれませんが、「子ども時代の思い出」を改めて思い出してみると、意外と「長期休み期間の思い出」が多いかもしれません。

きずなラボ <http://www.kizuna-lab.jp/examination/>  
家族・恋人・友人関係の「きずな」実態調査より  
1.調査期間:2009年6月  
2.調査対象:全国47都道府県の子どもを持つ既婚男女約2,820名  
3.調査方法:インターネットリサーチ

# 『きずな年賀』の仕組み



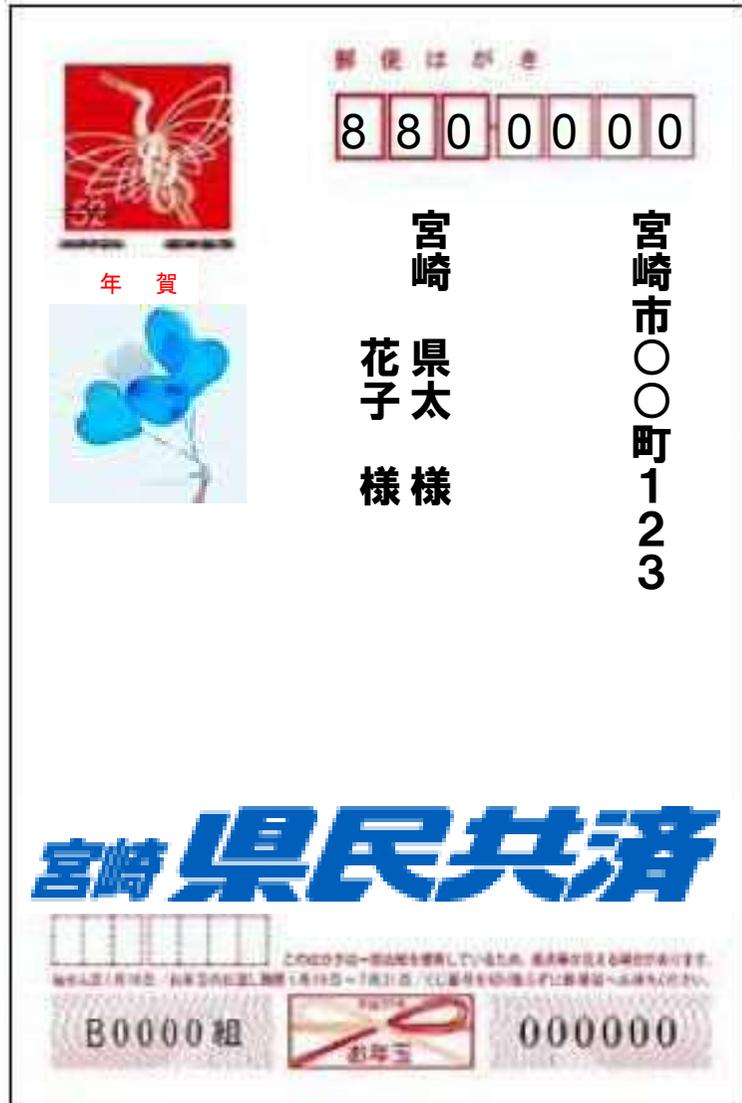
## 『きずな年賀』でできること

子供の成長は親のにとって生きがいにも、励みにもなります。  
思ってもいなかった子供からの年賀状  
記録に残すことで親子が向き合う時間を作ることができるの  
ではないでしょうか。



# 作成イメージ

【宛名面イメージ】



【裏面イメージ】

